

<多治見空手道教室だより>

R 2. 12. 12

今年は中国の武漢で発生したコロナウイルスが、世界中に感染拡大し、我々も3月から学校開放施設の使用が禁止となり、6月まで小泉中と東可児中での練習が出来なくなりました。

この間私は運動もしないで自宅待機していたことと、4月に75才（後期高齢者）になり、7月からはコロナ対策をして練習を再開したもの、急に足腰が弱くなった様な気がしています。

組手の日の火曜日以外、週に5日は練習に顔を出させて頂いていますが、平日は女性指導者が熱心に指導して下さって居るので、安心してお任せしています。

出来れば後5年は参加したいですが、拳和会・東濃連盟・岐阜県連・東海地区協議会・連合会等の役員や、教室の運営などについても、少しずつ引き継ぎたいと思っていますので宜しくお願ひ致します。



天高く咲く皇帝ダリア

記

1. 全空連昇段試験 10/11(日) 岐阜県メモリアルセンター

今年の全空連昇段試験は、コロナウイルスの感染防止のため、各道場から受験希望者の申請書に、推薦書を添付して申込み、岐阜県連の審判部で、合否を判定する方法で実施されましたが、他の道場の選手も含めて、中学や高校生の申込みが大変多かったのは、高校や大学の受験の時に、会派の段は資格として認められないが、全連の有段者は認定状のコピーを付けて申請すると、資格として認定される為だと判りました。

多治見教室からは12名が申請し、全員合格しました。良かったですね！

[少年部] 初段：灰塚遙音、杉森心春、服部晏奈、西川原未侑、高倉滉生、小坂凜空、浅井丈一朗、高内陸豊、中山結衣、大竹優吾、

[一般部] 二段：木俣 鼓、初段：木俣 瞳、

2. 拳和会冬季昇段試験 12/6(日) 拳和会本部道場

昇段試験もコロナウイルスの感染防止のため、関係者は全員マスクをして試験を行い、組手については接触避けるため、始めて中止になりました。

また、受験者本人は試験会場に入れますが、親は車で待機しており、審査員も今までの7名から5名に減られ、私は高齢者は感染するといけないと始めて審査員から外れ、本宅で試験のビデオ見ながら、画面をビデオ撮影していました。

ところが少年部2段の源太の前にならったら、審査会場から送られて来る、ビデオ映像が突然切れてしまい、太のビデオを撮ることが出来なくなってしまいました。写真が無くてごめんなさい！

そして結衣の前の人からまたビデオが復帰して、ビデオを撮りましたが、とても驚いたのはあれほど練習しセイエンチンもマツムラローハイも、とても順調に演武していた結衣が、3回目の鷺足立ちの後で、一瞬左右対の技を出してしまい不合格になってしまいました。

とても残念ですが、次回の試験で再チャレンジして合格して下さい。

恥ずかしい話ですが、私は全空連段位の取得で、3段までは40才迄に1発で合格しましたが、4段に挑戦始めてから、簡単な形では受からないと思って、自由形の難しい形ばかり練習し、20年間で7回チャレンジで全て不合格でしたが、ある時全空連の講習会を行った時に、指導して下された先生から、青島さんは自由形練習をしているけど、審査員は全ての会派の自由形を全部理解している訳ではないので、糸東流ならバッサイマツムラローハイの様な、簡単な形を丁寧に打てば、審査員も良く知っているし合格出来ると言われました。

アドバイスのお陰で次の試験で4段に合格し、5年後には1発で5段を取ることも出来ました。

だから、皆さんも1度や2度落ちたからと、諦めないで必ず再チャレンジして合格して下さい。

[一般部] 初段：阿南敬大、今村真也、[少年部] 初段：林 千尋、二段：浅井健琉、前川源太、



阿南バッサイ

今村バッサイ

千尋バッサイ

健琉セイエンチ

健琉マツムラ

結衣セイエンチ

結衣マツムラ

3. 岐阜県中学選抜大会 12/6(日) メモリアルセンター

中学1年男子形 優勝：小坂凜空（全国出場決定）、3位：浅井丈一朗、2年男子形 3位：高倉滉生、